

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	振り返る（ふりかえる）②・・・板書等を使った振り返り	
対象授業科目/活動	各教科（家庭）・・・校内の先生の新しい取り組みです。	
授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など）	<p>授業（週1時間）の始め5分間を使い、前時の振り返りとして「前回の板書記録」を提示。</p> <p>先週（行事等によっては先々週）のことを振り返らせることで、つながりを持たせ、本時の授業に生徒が自ら取り組んでいこうとする「準備時間」にあてています。</p> <p>・使用教材・・・板書、子どもたちの作成したものの画像（プロジェクターにて拡大提示）</p>	
評価、振り返り（活動の評判や児童・生徒の声など）	<p>・昨年までは、作成した実物を見せたりしていたが、小さくてわかりにくいなど、見せる側・見る側それぞれに不満がありました。大きく提示することで、自分たちの学習成果がわかり、「これは私の意見だ」「これは〇〇さんのだ」とそれぞれに声上がり、意欲的に授業の活動に入ることができました。</p> <p>（・ICT活用を授業に取り入れてみたいという先生の相談により、考えてみたものです。他にも応用しやすいICTの活用例のひとつです）</p>	
ICT活用により期待できる効果 ICT活用のねらい	<p>・子どもたち自身の作品をそのまま教材として使うため、反応もよく、コミュニケーションしながら進めることができます。</p> <p>・板書の撮影・提示もタブレットでできるので、複雑な操作を必要としません。</p> <p>・画像をそのまま使うため、授業以外での作業時間はほとんど0となります。</p>	
その他 (関連WEBサイト等ありましたらご記入ください。)	<p>・各普通教室にはテレビ等提示機器がないため、必然的にプロジェクターを持って行き接続することになります。そのためシンプルな提示のしくみが必要となりました。タブレット → ケーブル → プロジェクター（かばん付）電源もひとつですみます。</p>	